

露橋学区地域安全パトロール隊の防犯活動



【露橋学区】

- 世帯数：3,040 世帯
- 人口：6,468 人
- 面積：0.828 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

①地域安全パトロール

防犯委員と区政協力委員を主体とするパトロール隊を組織し、毎月 10・20・30 日に学区内を 30 分から 1 時間パトロールする。

②「防犯委員会だより」の発行

毎月、組回覧として 310 部発行。

③夏まつり盆おどり大会への参加・協力

学区主催の夏まつり盆おどり大会会場内の警備およびアトラクション参加の中日ドラゴンズ選手の警護を行う。

④行政機関との連携

行政とともに「道路機能回復プロジェクト」への参加および中川警察署とともに「年末防犯パトロール」に参加。

【住民への PR 方法】

「防犯委員会だより」を毎月回覧して周知

【アピールポイント】

参加当番日の欠席者が少ない。毎年刑法犯の犯罪が減少している。装備がある程度充実している。

2 きっかけ、背景

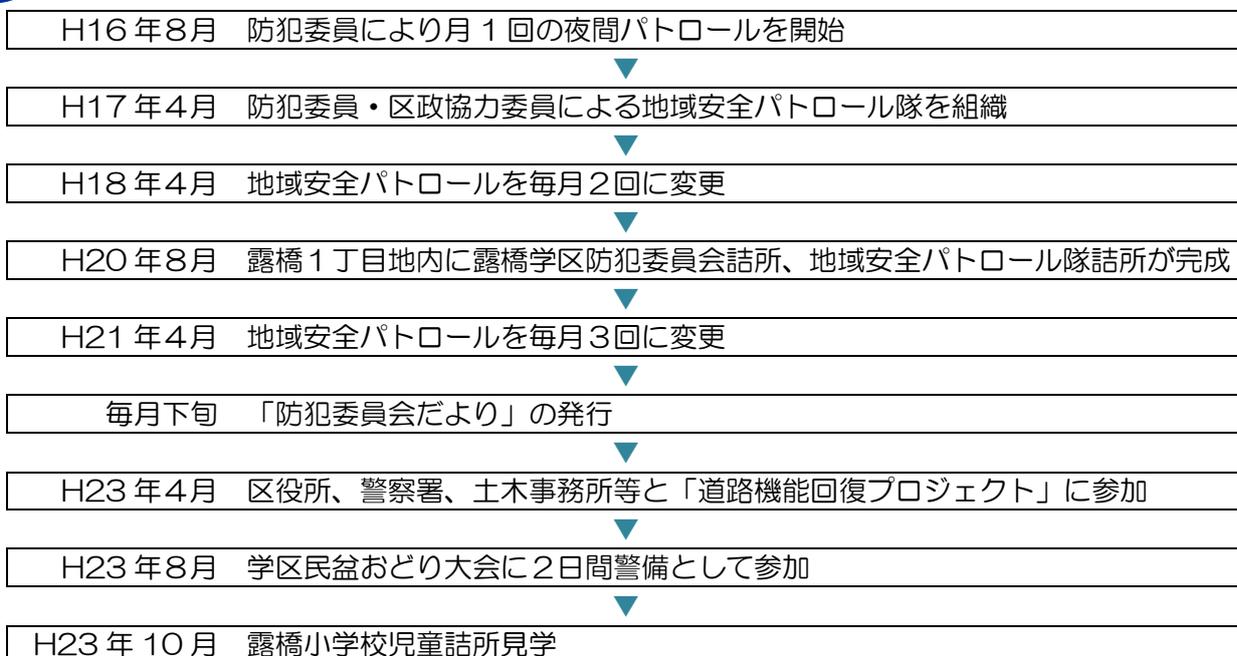
防犯委員の発議で露橋交番を拠点として平成 16 年に月 1 回のパトロールを開始した。平成 20 年に交番が廃止されたが学区区政協力委員会と名古屋市の助成により学区集会所の 1 階を改造し、防犯委員会の集会所および地域安全パトロール隊の詰所とし、現在は月 3 回パトロールを実施している。

3 実施の体制

- (1) 運営メンバー
防犯委員会 計約7人
- (2) 他団体との協力
区政協力委員会、防犯委員会、女性会、体育委員会、露橋小学校 PTA のOB、山王中学校 PTA
- (3) 運営協力
防犯委員としての責務を習得してもらうようにしている。今後は若手の育成も手がけていきたい。



4 実施のスケジュール



5 成果と課題

- (1) 成果・効果
学区内住民にもパトロール活動が認知されてきたほか、犯罪が減少しつつあり、住民の協力意識の向上につながっている。
- (2) 苦労した点
「防犯委員会だより」は基本的に毎月発行するため、資料等掲載内容に苦慮している。
- (3) 今後の課題・展望
活動資金の確保のほか、パトロール隊が高齢化してきたため、担い手の世代交代が課題。将来的には青色回転灯車の使用も検討していきたい。